鼓阪地区地域ミーティング
（通算第１２０回）

開催日	平成２９年２月２１日（火）
開催時間	午後６時３０分～午後８時
会場	若草公民館（講座室１・２）
参加者	４２名

地　域　課　題	市　の　回　答
１．旧鼓阪幼稚園舎を鼓阪地域ふれあい会館として、地区内の各種団体が自由に活動の拠点として使えるようにしてほしいことについて	１．鼓阪地区においては若草公民館、北人権文化センターなどの公共施設が設置されている。ふれあい会館も公民館もないという地域もあるので、ふれあい会館の整備のバランスで言うと、この地域にはふれあい会館は必要ではないというのが市の考え方になる。跡地の活用については、まだ検討していない。今後地域の方の意見も伺って決めていきたい。
２．旧鼓阪幼稚園舎の活用について、各種団体の事務所として使えるように考えてほしい。また、失われていく民具を置いておく場所にも利用したいが、今後どこと話し合いをさせてもらえばよいかについて	２．跡地の活用については具体的な計画はなく、今後検討していく中で、意見は参考にさせていただく。話し合いの相手は、※ＦＭ推進課となる。 （※現在は資産経営課）
３．奈良少年刑務所の保存と民間による活用が進められているが、市の積極的な対応について	３．幹線道路からのアクセスについて、隣接する鴻ノ池運動公園と連携した整備を前提に、法務省や県と協議している。地元で組織される会に参画し、周辺整備等の課題について一緒に検討していきたい。奈良少年刑務所がホテル等の新たな観光拠点として期待されるので、多種多様な取り組みを展開したい。
４．般若寺町は市が指定している避難所から遠いため、奈良少年刑務所の職員待機所を防災センターとして使用したいと要望していることについて	４．避難所の適正配置については全市的にいろいろな声をいただいており、今後市全体の避難所のあり方を見直すべき必要性を感じている。法務省の考えにもよるが、もしその職員待機所の利用が難しければ、地域の中でほかに利用できる施設がないか、一緒に考えたい。

５．奈良少年刑務所に関し、法務省に直接要望するのは相手が大き過ぎるので、市が窓口になっていただきたいことについて	５．市は所有者でないという部分では当事者ではないが、市がきちんとつなぎ役として回答を回収するというお手伝いは可能である。
６．般若寺の県道から来て奈良少年刑務所の正門が見えるような、大きいアクセス道路を作ってほしいことについて	６．確かにインパクトは一番強いが、周辺にかなり家があるので、物理的に非常に難しい。法務省や県とは、鴻ノ池の方からアクセスすれば住宅地には極力迷惑をかけないということで調整している。
７．クリーンセンターは、最低でも幹線道路に面していることが求められる。市はパッカー車等１日２，７００台交通量が増えると試算しており、観光や文化財、市財政への影響が大きい今の計画の見直しを決断して、早く次の候補地の議論を始めてほしいことについて	７．県庁東交差点から国道３６９号線までの全線の４車線化は困難で、安全対策を優先した道路改良案を提案している。現候補地が非常に厳しいということは実感している。昨年夏のクリーンセンター建設計画策定委員会で、あらゆる方策を考えたらどうかという意見をいただいたので、現候補地の働きかけの継続を原則としながらも、天理市に多くの市町村の広域ごみ処理場をつくる計画、区域外処理、現在地での建て替え等、幅広い選択肢も視野に入れて考えていきたい。
８．現在のクリーンセンター候補地について、昨年地元で説明会を２回されたとのことだが、地元の方の出席者数について	８．説明会の人数は今数字がわからないが、大変少なかった。その理由は不明だが、少なくとも来られて賛成ですと言われた方はほとんどおられなかった。
９．クリーンセンターの業務にまつわる不祥事が多発しているが、不祥事をなくすと断言してほしいことについて	９．歴代、環境部でいろいろと不祥事があったのは事実で、それをゼロにするという強い思いを持って、現在取り組んでいる。見て見ぬふりをしてとがめずに放置していたというものもあったが、警察の方の協力を得ながら、とにかく問題があれば必ずオープンにしていく。
１０．鼓阪幼稚園・鼓阪北幼稚園が閉園・休園して、若草こども園になるが、期待しているので立派なものを作ってほしいことについて	１０．若草こども園は、平成２９年度予算で、改修予算等を議会に提案する。最大限努力する。今までも保護者説明会を実施してきたが、機会があるごとに説明会等を開催していきたい。